めざす学校像〈安心して過ごせる学校〉『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

(・流・) 学校だより

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063 FAX 共用 059-378-0006

校長 山中 喜宏

https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/

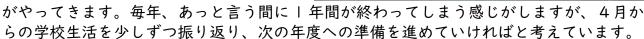


令和6年11月21日 No.28

11月も下旬にさしかかり、12月が見えてきました。

2024年も残り一か月と少しとなります。 今年も昨年同様、気候が夏から秋を飛び 越えて冬に向かっている感じですね。

「もう?」と思われるかもしれませんが、 そろそろ今年のふり返りを行っていく時期|



今回の加小っ子だよりでも、11月の各学年の授業や出会い学習等の様子などをお伝えし ます。



11月13日(水)、児童集会を行いました。

後期児童会役員の任命式を行い、役員になった各児童か ら、役員として意識していくことや取り組んでいきたいこ とをみんなの前で発表しました。

その後、代表委員が考えた「木とリス」、「○×クイズ」 のレクリエーションをみんなで楽しみました。

集会は、事前に代表委員が集まって企画し、当日の運営、 進行も代表委員が行いました。子どもたちが考え、主体的 な活動ができました。今回の集会を振り返り、次回の集会 はさらにみんなが楽しめる集会となることを期待しています。



世界の国々の文化に触れました

II 月 I5 日(金)、5年生が愛知県のリトルワールドに 社会見学に行きました。

リトルワールドでは、世界の様々な国の食生活や衣装、 住居などの文化や風習が紹介されている博物館を見学し た後、班別活動に入りました。

班活動では各班が事前に決めた民族衣装を着る体験を したり、各国の食べ物を実食し、食文化に触れたりしま した。



子どもたちは、日本と違う国の文化や風習に触れ、知ることで、他国の文化に興味を持 ち、もっと他国のことが知りたいと多文化共生の心が芽生えていました。







ハンドボールにチャレンジ!

「失敗を恐れずチャレンジしよう!」をめあてに、ハンドボールのルールを教えてもらった後、ボールに慣れることからはじめました。その後、キャッチボール、シュート、実践(試合)を体験することができました。キャッチボールをするときには「相手が受け取りやすいように」と教えていただき、相手のことを思いやることの大切さについても学びました。試合では、教えてもらったことを思い出してみんなが楽しく試合を行いました。







本を読もう!

加佐登小学校の図書室に新しい本がたくさん入りました。図書室に行って本を読み、活字に触

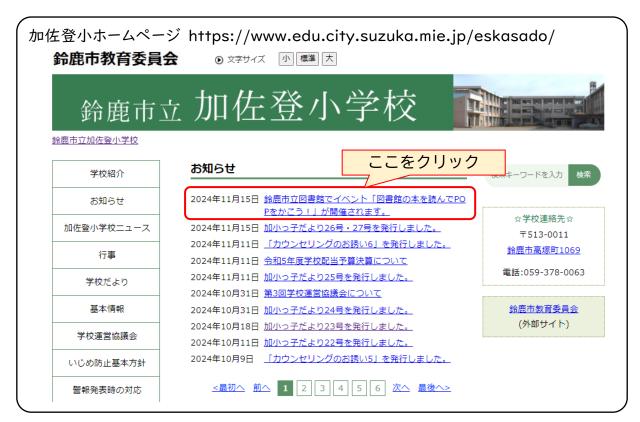
れる機会を増やしましょう。

また、鈴鹿市立図書館から、小学3~6年生を対象にしたイベント「図書館の本を読んで POP をかこう!」のお知らせがありました。

加佐登小学校のホームページに もチラシとリンクを貼っておきました。



興味のある人は、直接鈴鹿市立図書館にお問い合わせください。



自分でつくっておいしく食べよう!

家庭科の授業で調理実習を行いました。

6年生では、クレープやフレンチトースト、ロールキャベツや卵スープなど各班で考えたメニューを 調理しました。

たんぽぽでは、生活単元の授業の一環として、先日収穫したさつまいもを使ってスイートポテトをつくりました。

実習では、作業手順を読み進めたり、各自がグループで一緒に作業をしている友だちに聞いたりしながら自分が行う作業をしっかりこなしていました。

完成品をイメージしながら作業方法を考え、工程を工夫することは思考のトレーニングになると 考えます。また、グループでの協働作業では、どのように協働すれば効率よく作業を進めることがで きるかなど、各自が対話する中で主体的に活動し、創意工夫を凝らす場面がたくさんあります。

色々なことを経験し、自分の糧としていけるといいですね。











ICT を授業の中でどう活用していく?

国の GIGA スクール構想により一人 I 台端末が導入されてから数年が経ちました。その間、先生方は授業のどのような場面でどのように端末を使っていけばいいのか研修を重ねています。

ICT 分野は、急速に技術が進歩しているため、新しくリリースされるソフトや使用中ソフトのバージョンアップなど、都度、先生方も操作方法の研修を受け、覚えていく必要があります。

11月18日(月)には、業者の方をお招きして、既存の利用システムに新しく導入される機能について、使用方法の研修を受けました。

研修の中で、追加機能でできることや活用想定場面などを 業者の方に一通り説明を受けた後、先生方が実際に操作して、 説明を受けたことについて確認をするとともに、疑問点につい て先生方から担当者に熱心に聞き取りをしました。





研修を受け、試行錯誤を繰り返しながら、よりよい活用方法を学んでいければと考えています。

わらアートの除幕式があります

11月24日(日)に、深伊沢地域づくり協議会(三畑地区が含まれています)、深溝水土里を守る会が主催するわらアート除幕式が開催されます。

お世話になっている地域の方々が主催する行事となります。 毎年、立派なわらアートが披露される恒例行事となっていま す。

なお、除幕式後は、しばらく自由に鑑賞することができます。 鈴鹿山脈を背景に四季折々の姿を見せてくれるわらアートを 鑑賞しに行っていただけると幸いです。

